

山寺通信

鶏谷山花栄寺だより

今号の記事：

- 謹賀新年

- 秋の行事報告
秋季彼岸会・大般若・本山特
派布教・開山忌・団参旅行

- さようなら、イチ
- お寺点描

謹賀新年

旧年中は花栄寺護持に一方ならぬお心を寄せて下さり、ありがとうございました。いろいろと思い出される出来事が多い一年でしたが、合同供養墓「花栄寺観音廟(かんのんびょう)」の完成式典と開眼法要をとり行ったことは、お寺の歴史に新たな1ページを加える出来事であったと思います。当日は約20名の皆さんがお集まりくださり、穏やかな天気のもと開眼

法要が進められました。引き続いて納骨供養を厳修し、いよいよ運用開始の運びとなりました。完成に至るまでご協力をいただいた皆様方には、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

さて、昨年末には糸魚川大火が発生しました。140数戸の家屋が一瞬にして灰燼に帰し、大勢の方の日常が奪われる結果となりました。(裏面へ)



上：なだらかなアプローチを上って合同供養墓に至ります。

左：塔芯には観音様の誓願である「大慈悲心」の文字を彫って頂きました。

(前面より続く)私も翌23日に被災地の近くにある宗門寺院に近火見舞いに伺い、また26日には被災地の視察に行つてまいりました。現地のお坊様方、そして宗務所の役職員の皆さんと歩調を合わせて支援したいと考えております。今にち、災害はどこで発生するか予見できません。こういうときこそ、

おたがい助け合いの気持ちをカタチにしてゆきたいものです。「愚人思わくは、利他を先とせば自らが利省かれぬべしと、しかには非ざるなり、利行は一法なり、あまねく自他を利するなり」。わがことばかり考えてしまう愚人なる私ですが、人の道を歩まれた先人の生き様を手本に学んでゆきたいと誓う新年です。

秋の行事報告

秋季彼岸会 (9月22日)

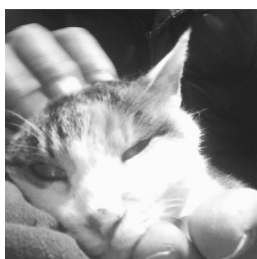
ヨガ体験の講師に岩崎なぎささんをお招きし、体を動かしてから法要を営みました。参加人数10名。

大般若法会 (10月10日)

行事に先立って10月8日に山内の清掃を行いました。雨の中、30名近い皆さんのご協力をいただきました。10日は、昨年に引き続いて観音寺・阿部正機老師をお迎えして笑いと涙の生きいき法話。そして近隣のお寺様のお力添えを頂き大般若祈祷法要を修行しました。参加人数50名。

本山特派布教 (10月12日)

山形県から三部義道老師を特派布教師にお招きして教区護持会主催の研修会が花栄寺で行われました。



さようなら、イチ

長らくお寺のマスコットとして活躍したネコのイチが命の本源に帰りました。若い頃は人に懐きませんでしたが、晩年は性格も丸くなって大勢の方から可愛がられました。謹んで感謝申し上げます。

開山忌 (11月2日)

御開山・曇芳文譽大和尚様、第494回目の祥月命日でした。本寺・北条普廣寺の榎東佑老師を導師にお迎えして、若手主体の法要を営みました。参加人数23名。

団参旅行 (11月13日)



大本寺・渋川市双林寺様をお訪ねし、その後さいたま市まで足を延ばして大乘仏教の英雄、そして日本仏教の大恩人でもある玄奘三蔵法師(げんじょう・さんぞう・ほうし)のご霊骨をお参りました。二日目は長野県上田市の大河ドラマ館を見学した後、別所温泉の安養寺様で御住職様から貴重なお話を伺いました。参加人数19名。

お寺点描(暮秋の裏庭)

